

フラッシュ開発ツールキットV.4.00 Release 00 へのバージョンアップのお知らせ

SuperH RISC engine ファミリ、M16Cファミリ、H8SXファミリ、H8Sファミリ、H8 ファミリ、および740ファミリ用のフラッシュ書き込みソフト フラッシュ開発 ツールキットを V.3.07 Release 02 から V.4.00 Release 00 へバージョンアップしました

1. バージョンアップ内容

1.1 サポートMCUの追加

(1) サポートMCUにH8ファミリの以下の3品種を追加しました。

H8/38776F, H8/38704F, およびH8/38702F

(2) サポートMCUにM16Cファミリの以下の26品種を追加しました。

グループ 品種

M16C/30P M3030SFEP, M3030SFDP, M3030RFGP, M3030RFEP
 M3030RFDP, M3030RFCP, M3030RFAP, M30304GEP
 M30304GDP, および M30302GGP

R8C/2D R5F212DC および R5F212DA

R8C/2C R5F212CC および R5F212CA

R8C/2B R5F212BC および R5F212BA

R8C/2A R5F212AC および R5F212AA

R8C/23 R5F2123C および R5F2123A

R8C/22 R5F2122C および R5F2122A

R8C/21 R5F2121C および R5F2121A

R8C/20 R5F2120C および R5F2120A

(3) サポートMCUに740ファミリの以下1品種を追加しました。

グループ 品種

38D5 M38D59FF

フラッシュ開発ツールキットでプログラムを書き込むシステム構成については、

各MCUにより異なります。
詳細はこちらを参照ください。

1.2 新オンチップデバッグエミュレータE8a(R0E00008AKCE00)経由での書き込み

M16Cおよび740ファミリについては、書き込みハードウェアとして従来のE8に加え、近日発売予定のE8aも使用できます。

SuperH RISC enging, H8SX, H8S, およびH8ファミリの書き込みについてはE8ではなくE8aが使用可能になるよう順次対応します。

フラッシュ開発ツールキットとE8aを組み合わせて使用できるマイコン品種についてはこちらを参照ください。(6月20日から公開予定)

1.3 新機能

プロジェクト作成の際、デバイスの選択時に入力したデバイス名の一部だけで自動的にデバイス名をフィルタできる機能をサポートしました。

1.4 サポートOS

Windows 2000 および Windows XPをサポートします。

Windows Vista での動作については2007年5月16日発行 RENESAS TOOL NEWS 資料番号 070516/tn3
を確認ください。

2. 購入方法

旧バージョンからの無償アップデートはできません。新規購入をお願いします。
ご注文の際には、以下の情報を最寄りのルネサス販売または特約店までご連絡ください。

価格についても最寄りのルネサス営業または特約店にお問い合わせください。

製品名： フラッシュ開発ツールキット R0C00000FDW04R

バージョン番号： V.4.00

リリース番号： Release 00

製品の使用環境： Windows XPまたはWindows 2000

フラッシュ開発ツールキット V.3のインストール済みパソコンで、オートアップデートユーティリティを実行した場合は、無償評価版V.4.00 Release 00が追加インストールされます。

注: オートアップデートユーティリティは、V.3.05 Release 00 以降をサポートしています。

3. V.3のリビジョンアップについて

サポートMCU 追加のためのリビジョンアップを今後2回行う予定です。

1回目は、2007年7月末日でバージョンはV.3.07 Release 03の予定です。

【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.